

## 1. 大会スケジュール

### <第1日目 (12/5)>

項目	1日目	備考
午前開門	8:30	AとZのみ入館可能(健康観察票を必ず持参)
w-up	~10:00	0レーン:ペースレーン 8,9レーン:ダッシュレーン
当日OP申込金締切	9:15	申込金を記録室まで持参
マネージャー会議	9:30	2階マネージャー席にて実施
4×100mMR オーダー締切		記録室まで持参(Aチーム, Bチームに注意)
午前競技開始	10:20	招集のタイミングは通告で案内
午前競技終了予定	13:20	Aのみの選手は退館(専用出口を利用)
午後開門	13:30	BとZのみ入館可能(健康観察票を必ず持参)
w-up	~15:00	7,8,9レーン:ダッシュレーン
4×100mFR オーダー締切	14:30	記録室まで持参(Aチーム, Bチームに注意)
午後競技開始	15:20	招集のタイミングは通告で案内
午後競技終了予定	17:17	競技終了後, 15分をクールダウンの時間とする。その後は速やかに退館すること。

### <第2日目 (12/6)>

項目	2日目	備考
午前開門	8:30	CとZのみ入館可能(健康観察票を必ず持参)
w-up	~10:00	8,9レーン:ダッシュレーン
マネージャー会議	9:30	2階マネージャー席にて実施
4×50m, 4×200mFR オーダー締切		記録室まで持参(Aチーム, Bチームに注意)
午前競技開始	10:20	招集のタイミングは通告で案内
午前競技終了予定	12:43	Cのみの選手は退館(専用出口を利用)
午後開門	13:00	DとZのみ入館可能(健康観察票を必ず持参)
w-up	~14:30	8,9レーン:ダッシュレーン
午後競技開始	14:50	招集のタイミングは通告で案内
午後競技終了予定	16:28	競技終了後, 15分をクールダウンの時間とする。その後は速やかに退館すること。

## 2. 場所取り・応援について

- (1) 今大会、支部側で座席場所を指定している(プログラムに掲載)。密を避けるため、座る際は隣と1席以上空けて利用すること。荷物等は置くことを許可する。
- (2) 控え場所は参加校ごとに割り振られた座席のみとする。座席周囲や上段の通路、電光掲示板裏ロビーなど、観客席以外の場所を使用することは禁止するが、人数を制限した上でストレッチスペースとして開放する。
  - ① 1区画につき、同時に使用できるのは1人とする。譲り合って使用すること。
  - ② マットなどの用具は使用する選手自身が持参し、終了したら全て持ち帰ること。
  - ③ マットを常設することや、チーム内での道具の使い回しは禁止する。
  - ④ 指示に従わない場合、当該チームの使用を禁ずる、または開放を全面中止する。
- (3) 各大学座席割内でのマット等の使用は認めるが、チーム内でも共有せず個人で利用すること。マッサージベットの持ち込みは禁止する。
- (4) 接触を伴う2人以上でのストレッチは禁止する。
- (5) 2階観客席の一部をマネージャー席とする。隣と1席以上空けて譲り合って利用すること。
- (6) 応援について、飛沫を伴う応援は禁止する。メガホン等を鳴り物としての利用も禁止する。
- (7) 荷物を受付にて預けることはできない。必ず持ち帰ること。

## 3. 会場利用について

- (1) 自家用車での来場は禁止する。会場までは公共交通機関を利用すること。大型バス等で来館する際は地下1階のロータリーを利用すること。その際に他の車やバスとの接触には十分注意すること。
- (2) 会場内、及び会場内周辺は禁煙する。
- (3) 会場内でのテープの使用は、養生テープのみ許可する。
- (4) プール入水の際、頭から飛び込む(ダッシュレーンを除く)等危険行為は行わないこと。
- (5) ペースレーンでのクロール以外のスイムは禁止する。
- (6) プール内でのフィン、パドル、プルブイ、シュノーケル等の道具の使用は禁止する。
- (7) 更衣室に荷物を置いたまま移動してはならない。プールサイドの赤台を荷物置場として使用すること。ただし、荷物台は次亜塩素酸を用いて定期的に消毒するため、チームウェアなど自身の荷物を管理するためのビニール袋を持参すること。
- (8) アップ時、監督者やコーチの方でプールサイドに立ち入るときは、必ずチームの服を着用すること。また、マネージャー、選手を含め私服でのプールサイドへの立ち入りは禁止する。
- (9) 館の物に濡れている物を置いたり、傷つけたりするような行為は禁止する。
- (10) 会場内にゴミ箱は設置しない。ゴミは各自で管理し、必ず持ち帰ること。
- (11) 最終自競技クールダウン後は速やかに退館すること。
- (12) マスクまたはフェイスシールドを持参し、館内では常に着けること。
- (13) 競技終了後15分をクールダウンの時間とする。また館内外でのミーティングは禁止する。退館後帰宅までの間、複数人での食事は控えること。
- (14) 本競技会では、公式掲示板は設置しない。競技結果は随時、当支部HPに掲載する。

#### 4. 撮影について

- (1)本競技会では、撮影許可証は用意しない。
- (2)会場内の様子を SNS 上にアップすることは控えること。
- (3)プールサイドでの撮影、フラッシュ撮影は禁止する。

#### 5. 入館・退館について

- (1)毎日、初回入館時に受付に健康観察票を提出すること。
- (2)健康観察票は入場日ごとに提出できるよう、必要に応じて複数枚を用意すること。
- (3)健康観察票・ADカードを忘れた場合、入館できない。健康観察票の記入漏れも同様である。
- (4)健康観察票の入館者整理番号の欄にはADカードに記載された個人番号を記入すること。
- (5)ADカードを入れるプラスチックケースは9月の競技会で使用したケースを持参すること。所持していない場合は入館前の整列時に配布する。
- (6)ADカードは2日間を通じて入場者1名に対して1枚発行する。2日間を通じた最終退館時にプラスチックケースから取り出し、受付へ返却すること。
- (7)午前のみのお出場で退館する場合はADカードの個人番号を受付に伝えること。

#### 6. 招集のタイミングについて

- (1)本競技会では、招集所での密を防ぐため、招集開始を通告にてアナウンスする。アナウンスがあるまでは観客席にて待機すること。
- (2)招集所にはマスクまたはフェイスシールドを着用し、ADカードを下げ、荷物を袋に入れること。

---

**2020年度 第14回 関西学生冬季公認記録会における主催者側の対策事項**

(公財) 日本水泳連盟学生委員会関西支部

**(1)入館時**

- ADカードを用いた入館者制限を実施し、入館できるのはチームスタッフ、その日出場する選手、および競技・運営役員のみとする。
- 入館時、入館者全員の体温チェックを、非接触型サーモグラフィカメラを使用して実施する。
- 入館者は全員、2日前からの検温および健康チェックを行う。(入館時に提出)
- 入館時、プッシュ式アルコールを用いて手指消毒を行う。

**(2)更衣室・控え場所**

- 控え場所は事前に大学ごとに割り振りを行う。原則としてスタンド席のみの使用(一部ウッドデッキ使用)とし、座席と座席の間は一席開けるようにする。
- シート・毛布・ストレッチポール等の共有は行わないよう促す。使用する場合は、必ず自身専用のものを利用する。
- 更衣室は更衣のみの使用とする。ロッカーは使用禁止とする。(ロッカーの鍵は施錠する。)

**(3)ウォーミングアップ・クールダウン**

- スタート練習の待機列は、少なくとも1m以上の間隔を保つよう促す。
- マスクは入水時のみ外すようにする。アップへの行き/帰りの際はマスクを着用するよう促す。

**(4)招集・レース**

- 第一招集を通過してからレース後の更衣までの導線を全て一方通行とする。
- 招集を行う組数は最低限とし、待機時も間隔を開けて待機できるよう席を配置する。
- マスクはレース時のみ外すようにする。レース直前まで、またレース後はマスクを着用しておくよう促す。

**(5)退館時**

- チームでのミーティング等は実施せず、自分のレース終了後は速やかに退館するよう促す。

**(6)会場内消毒**

- 次亜塩素酸を用い、定期的に会場内の共用物品を消毒する。
- プッシュ式アルコールを設置する。

**(7)受付・本部**

- 競技・運営役員はマスク・フェイスシールドを着用する。
- 用紙・現金の受け渡しがある場合、その都度、プッシュ式アルコールを用いて手指消毒する。
- 競技役員の交代時には、共用用品の消毒を行う。

**(8)体調不良者が発生した時の対応**

- 対応時には必ず感染予防(マスク・フェイスシールド・手袋等)をした上で対応する。
- 救護役員である看護師の指示のもとに、速やかに体調不良者の隔離を行う。